

医療・介護関係団体 会長 様

熊本市長 大西 一史  
(医療政策課扱い、公印省略)

第3回「人生の最終段階に受けたい医療とは メッセージノート」に  
関する説明会の開催について（案内）

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、かねてより、本市の保健医療行政について格別の御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、本市におきましては、市民一人ひとりが「人生の最終段階における医療」について理解を深め、自らの人生の最終段階に受けたい医療について考える機会を確保することを目的として、本人が記入する「メッセージノート」を作成いたしました。

このメッセージノートを市民の皆様にも広めるにあたっては、医療・介護関係者の皆様の御協力が不可欠なため、本年2月25日及び3月22日に説明会を行いました。申し込みが定員を上回りやむなく参加を御遠慮いただく方もございましたことをお詫び申し上げます。

つきましては、第3回目の説明会を下記の日程で開催することといたしましたので、貴会会員へ周知くださいますようお願いいたします。なお、参加申込は、別紙申込書によりFAXまたはメールにて送付くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成28年5月17日（火）18時～（2時間程度）
- 2 場 所 ウェルパルクまもと1階大会議室
- 3 対象者 医療・介護関係者など（職種不問）  
定員150名（先着順）
- 4 内 容 メッセージノートの説明、活用に関する意見交換  
※前回と同じ内容です。
- 5 参 考

「人生の最終段階における医療」について

厚生労働省では、最期まで尊厳を尊重した人間の生き方に着目した医療を目指すことが重要であるとの考え方にもとづき、平成27年3月から、従来「終末期医療」と表記していたものについて、「人生の最終段階における医療」と表記することになりました。

メッセージノートにおいては、病状や衰弱が進み、治療回復の見込みがなく、やがて死を迎える状態になったときの医療を想定しています。（突然の事故や回復の見込みがある脳卒中や心筋梗塞などの場合とは異なります）

＜問い合わせ＞熊本市保健所医療政策課  
担当：清水、中林  
TEL 096-364-3186

**「人生の最終段階に受きたい医療とは メッセージノート」**

**説明会参加申込書**

- 送付先：医療政策課 清水 宛
- FAX：096-371-5172
- メール：iryouseisaku@city.kumamoto.lg.jp
- 申込期限：5月10日(火)
- 参加者名簿

所属	職種	氏名(ふりがな)

欄が不足する場合は、欄外にご記入ください

所属

名前

電話番号

# あなたの想いに寄り添う メッセージノート

## 「人生の最終段階に受けてたい医療」を考えてみませんか？

熊本市では、市民の皆さんが人生の最期まで自分らしく過ごせるように、自分の想いをつづる **メッセージノート** を作成しました。

あなたは、人生の最終段階をどこで過ごし、どのような医療を受けたいですか？いざという時には、自分の想いを伝えられないこともあります。

元気なときから人生の最終段階の医療（※）について知り、家族や大切な人と一緒に話しておくことが大切です。

一度、このメッセージノートを手にしてみてください。

### ※「人生の最終段階の医療」とは…

病状や衰弱が進み、治療回復の見込みがなく、やがて死を迎える状態になったときの医療のことです。突然の事故や回復の見込みがある脳卒中や心筋梗塞等とは異なります。

呼吸が止まったときの人工呼吸器や、心臓が止まったときの心肺蘇生、口から食べられなくなったときの栄養補給（点滴・胃ろうなど）をはじめとする医療処置が挙げられます。

### ■配布場所

熊本市医療政策課	TEL: 364-3186
中央区役所福祉課	TEL: 328-2311
東区役所福祉課	TEL: 367-9127
西区役所福祉課	TEL: 329-5403
南区役所福祉課	TEL: 357-4129
北区役所福祉課	TEL: 272-1118

### ■メッセージノートに関するお問合せ

熊本市医療政策課 TEL: 364-3186  
在宅医療相談窓口 TEL: 364-2600

### ■ふれあい出前講座

『あなたの望む「人生の最終段階の医療」とは』の申込  
生涯学習課 TEL: 328-2736

